

平成 29 年 4 月 28 日

株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン  
PCMS ソリューションセンター

## 手術部システムの輸血パック照合機能における不具合の対応報告

弊社が、医療機関向けに提供している手術部システム(以下、ORSYS)の輸血パック照合機能にて、正しく照合できていない事象が判明しました。

具体的には、患者様に払い出された輸血パックのロット番号情報を ORSYS でバーコード読み取り操作した際に、その輸血パックがその患者様に払い出された物か否かを ORSYS にて照合する機能にて、照合結果が不一致の場合に不一致である旨のメッセージが表示されないという事象です。

これを受けて、弊社では医療機関に提供した全ての ORSYS を調査し、上述した事象が発生する医療機関に通知した後に、該当する医療機関と連携した上で、ORSYS の輸血パック照合機能を正しい状態に変更いたしました。

なお、該当する医療機関においては、機関内での輸血パック照合の運用にてチェックがされている為に、実際の患者様に問題が発生していないことを確認しております。

本件に該当する医療機関の皆様方には、ご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

ORSYS をご利用の皆様方に安心してご利用していただくために、システムの検証を従来以上に実施し、高品質なシステムをご提供できるよう全社を挙げて取り組んでまいります。

以上